

# 萩

ものがたり

## 萩物語

伝えたい物語が  
ここにある。

2024年  
創刊20周年  
2004-2023  
萩ものがたり

萩の歴史・文化・自然・風物を  
手軽なブックレットに収録。

2023年 秋 新刊  
第40回配本



### 79 吉田松陰と女性たち 下巻 —女子教育を中心に—

海原 徹 (京都大学名誉教授)

A5版 78ページ 定価 770円 (本体700円+税)

吉田松陰は、いつ、どのような女性に対しても、同じ目線で接し、ごく優しく深い思いやりの気持ちで対応している。封建社会のまっただ中で、男女を同じ人間というレベルでとらえ、まったく対等の友人・知己として対面し交際した。その意味で、近代的な権感覚や平等意識をもっとも早く先取りし、身につけていた一人であった。江戸の学者や知識人たちが、ただの一人も口にしたことのない女学校の重要性についていち早く着目し、女性に教養や知識の習得を求めた先見性や革新性は、繰り返し高く評価されてよいだろう。



### 80 萩再発見 —語り継ぎたい歴史と民俗—

清水 満幸 (萩博物館前館長)

A5版 60ページ 定価 660円 (本体600円+税)

萩は「まちじゅう」に語り継ぎたい「ものがたり」が充ちている「まち」です。本書では萩の歴史や民俗にかかわる15の「ものがたり」を紹介しています。例えば、忘れられつつある水産先進地・萩の誇らしい歴史、苔むした墓碑が伝えるかつての海上交通、身近な祭礼から見えてくる江戸時代の城下町の姿、行為や言い伝えから見えてくるかつての正月の姿などなど。それらの「ものがたり」は、唯一無二の「まち」の魅力の一部となっています。

#### <吉田松陰>

⑤松陰先生のことば  
—いまに伝わる志—  
明倫小学校 (監修) 520円



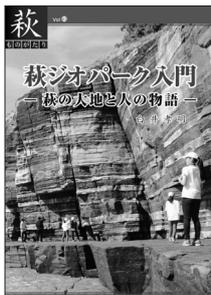
#### <長門峡名勝指定100年>

④9)ジオパークの開祖・  
高島北海  
金折裕司 520円



#### <萩ジオパーク認定5周年>

⑥3)萩ジオパーク入門  
—萩の大地と人の物語—  
白井孝明 520円



#### <木戸孝允生誕190年>

⑦7)木戸孝允  
—近代国家への志—  
田口由香 770円



#### <2023年春発行>

⑦8)吉田松陰と女性たち 上巻  
—杉家の人びとを中心に—  
海原 徹 660円



購入申込み  
問い合わせ

一般社団法人 萩ものがたり

〒758-8585 山口県萩市椿東浦田5000 至誠館大学内  
TEL 0838・25・3233 (FAX兼) E-mail story@shiseikan.ac.jp  
HPアドレス <https://www.shiseikan.ac.jp/hagi-story>

①萩の椿	吉松 茂 **	②8長州ファイブ物語	道迫真吾 630	⑤5渡辺蒼蔵が語る松下村塾	海原 徹 630
②高杉晋作100問100答	一坂太郎 *	②9萩の火山のひみつ	永尾隆志 *	⑤6吉田松陰肖像画の絵師・松浦松洞	山田 稔 630
③萩開府	北村知紀 **	③0萩・北浦のクジラ文化	清水満幸 630	⑤7明治維新の変革過程	三宅紹宣 733
④萩まじじゅう博物館	西山徳明 **	③1絵図で見る萩の街道	山田 稔 **	⑤8井上勝	老川慶喜 733
⑤松陰先生のことば	明倫小学校(監修) 520	③2萩の郷土料理・家庭料理	中澤さかな 520	⑤9リーダーとしての伊藤博文	伊藤之雄 630
⑥密航留学生「長州ファイブ」を追って	宮地ゆう 630	③3日本の近代を拓いた萩の産業人脈	樋口尚樹 **	⑥0海外から見た幕末長州藩	田口由香 520
⑦萩と日露戦争	一坂太郎 *	③4吉田稔麿の生涯	一坂太郎 **	⑥1高杉晋作 人とことば	関 厚夫 630
⑧萩の巨樹・古木	草野隆司 **	③5吉田松陰と旅	海原 徹 630	⑥2山田顕義と萩	松原太郎 630
⑨吉田松陰と現代	加藤周一 630	③6至誠の人 杉道助	大野綱之 630	⑥3萩ジオパーク入門	白井孝明 550
⑩萩沖の魚たち(春・夏編)	中澤さかな 成夫 **	③7奇兵隊士列伝(一)	一坂太郎 **	⑥4椎音高く 笠井順八・久原房之助	読売新聞 660
⑪萩の史碑	一坂太郎 *	③8奇兵隊士列伝(二)	一坂太郎 630	⑥5吉田松陰とその弟子たち・十話上巻	海原 徹 660
⑫山田顕義	秋山香乃 **	③9松下村塾	海原 徹 630	⑥6吉田松陰とその弟子たち・十話下巻	海原 徹 550
⑬井上剣花坊	大庭政雄(監修) **	④0松林桂月	菊屋吉生 630	⑥7萩・海のいきもの博物誌	堀 成夫 660
⑭高島北海	高樹のぶ子 630	④1茶陶萩	石崎泰之 630	⑥8須佐に住んだ武士	重田麻紀 660
⑮桂小五郎	一坂太郎 *	④2高杉晋作と諫早生二	一坂太郎 630	⑥9リーダーとしての山県有朋	伊藤之雄 660
⑯萩沖の魚たち(秋・冬編)	中澤さかな 成夫 **	④3楢取素彦	道迫真吾 520	⑦0萩の産業遺産を歩く	道迫真吾 660
⑰若き日の伊藤博文	一坂太郎 **	④4久坂玄瑞	一坂太郎 520	⑦1絵図で見る萩の街道式	山田 稔 660
⑱宮本常一が見た萩	中澤さかな **	④5吉田松陰の妹・文(美和)	山本栄一郎 *	⑦2萩の歴史的町並み 上巻	大槻洋二 660
⑲海を渡った長州砲	郡司 健 **	④6藩校明倫館	小川國治 520	⑦3萩の歴史的町並み 下巻	大槻洋二 660
⑳萩往還を歩く	中澤さかな **	④7薩長同盟	三宅紹宣 630	⑦4大村益次郎(上) 幕末編	竹本知行 550
㉑吉田松陰 人とことば	関 厚夫 520	④8兼常清佐	三好健二 520	⑦5大村益次郎(下) 維新編	竹本知行 660
㉒晋作の生きた幕末と萩	江坂 彰 *	④9ジオパークの開祖・高島北海	金折裕司 520	⑦6洪沢栄一と萩	関 厚夫 550
㉓維新の精神	松本健一 **	⑤0吉田松陰 留魂録	三宅紹宣(監修) 520	⑦7木戸孝允	田口由香 770
㉔萩の近代化産業遺産	道迫真吾 **	⑤1幕長戦争	三宅紹宣 630	⑦8吉田松陰と女性たち 上巻	海原 徹 660
㉕作家たちの萩 上巻	高木正熙 630	⑤2わが夫、高杉晋作	一坂太郎 630	⑦9吉田松陰と女性たち 下巻	海原 徹 770
㉖作家たちの萩 下巻	高木正熙 630	⑤3名君 毛利敬親	小山良昌 **	⑧0萩再発見	清水満幸 660
㉗浪漫陶々	十二代三輪休雪 838	⑤4萩の世界遺産	道迫真吾 630		

■販売所／萩・明倫学舎・萩博物館・萩市観光協会・明屋書店・道の駅・市内のホテル旅館・萩市役所受付ほか  
 ※郵送でのご購入は、萩ものがたり事務局まで電話・FAX・Eメールでお申込みください。代金決済は郵便振替となります。

## シリーズ“萩ものがたり”定期購読会員のご案内

年会費2,000円にて、年間4冊(春・秋発行)を定期配本 定価割引の特典があり、確実にお手元に。送料は無料!

配本時期	毎年春と秋に各2冊(年間4冊)配本します。解約指示があるまで、自動的に年間契約は更新。
会費	年間2,000円(送料・消費税込み) 500円×年4冊
会費の支払	ゆうちょ銀行・山口銀行・萩山口信用金庫での会員口座からの自動引き落とし、または郵便振替。

下記の事項をご記入の上、FAX・官製ハガキ・Eメールでお送りください。FAX 0838-25-3233

申込区分	<input type="checkbox"/> 定期購読会員に登録する (開始時期 年 月)		
	<input type="checkbox"/> 単品購入(購入タイトル名/冊数: / 冊)		
フリガナ氏名	(紹介者氏名)		
郵便番号	〒 -		
住所			
電話/FAX	電話番号	FAX番号	
メールアドレス			
会費支払方法 ①～④に○印	<input checked="" type="checkbox"/> 口座引落 [①ゆうちょ銀行 ②山口銀行 ③萩山口信用金庫] <input checked="" type="checkbox"/> 郵便振替 [④郵便局]		

※定期購読会員の場合、手数料は出版元負担